

鳥取県有種雄牛 ‘多美福’ について

1 ‘多美福’ の造成

(1) 背景・目的

畜産試験場では優秀な県有種雄牛の早期造成を期待する農家要望に応え、鳥取県和牛改良方針に基づき、県内和牛の改良を促進するために独自性の高い種雄牛造成を行っている。特に枝肉脂肪中のオレイン酸含有率が55%以上のものについて「鳥取和牛オレイン55」の名称でブランド化を推進しているところであるが、その認定率は20%以下で推移している。

そこでオレイン酸含有率の改良を目的に、宮崎県の協力を得てオレイン酸含有率の遺伝的能力が高い‘福之国’（宮崎県有）を父にもつ本牛を導入し、後代検定を実施したところ2016年10月に優良な成績で選抜されたので紹介する。

(2) ‘多美福’ の要約

1) 血統

父‘福之国’は、宮崎県所有の藤良系の種雄牛で、オレイン酸含有率及び脂肪交雑の育種価が上位であり、母の父‘安平’は宮崎県所有但馬系種雄牛で、これらを父に持つ繁殖雌牛は県内に少ないため交配がしやすい。



福之国 黒原3491(83.1) [宮崎・宮崎] 間検 0.94 4.2 H11 53 74.0	北国7の8 黒原1530(86.7) [島根・太田] 間検 0.94 2.7 S63 42 73.0	第7糸桜 黒育29(81.0)	第14茂 黒高280 第9いとざくら 黒育695
	ふみさかえ 黒原 624154(80.5) [宮崎・宮崎]	きたぐに7 黒高34962(79.0)	晴美 黒育19 もりなか 黒高6976
		福茂 黒高921(82.1)	第20平茂 黒育134 ひろみ 黒高83617
		さかえ 黒高113497(82.5)	菊安(宮崎) 黒育183 みどりひめ 黒1487981
たみこ 黒高212618 [宮崎・西白]	安平 黒原2208(84.0) [宮崎・宮崎] 間検 0.95 3.0 H03 53 74.1	安福(宮崎) 黒原1255(81.1)	田安土井 黒育6 かずよ 黒高51489
	たかひで 黒原840450 (83.0) [宮崎・西白]	きよふく 黒原568518(82.4)	安福(岐阜) 黒育180 きよしげ 黒育12902
		糸秀 黒高852(81.5)	秀安 黒育136 はらだ 黒高55908
		みなづき 黒原404218(80.9)	富栄 黒育165 第2かついわ 黒1311351

2011年5月7日生
宮崎県西臼杵郡
日之影町産
黒原5617(82.6点)
【美点】均称、中軀、尻、
骨じまり

2) 体型

本牛は均称の取れたバランスの良い体型で品位に富む。

3) 枝肉の特徴

「鳥取和牛オレイン55」の認定基準であるオレイン酸含有率が55%以上の発生確率が高い。

2 試験成果の概要

【現場後代検定成績】

性別	母の父	母の祖父	母の祖父々父	産次	出荷月齢	と畜場所	肥育者	格付	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	歩留	BMS	BCS	オレイン酸含有率
去勢	安福久	勝忠平	美津福	1	27.6	名和	畜産試験場	A 5	532.4	77	10.0	4.0	75.8	12	3	44.1
去勢	北平安	系新鶴	福鈴波	3	27.7	神戸	農家B	A 5	502.6	66	8.0	2.2	75.1	11	3	49.6
去勢	安福久	第1花園	平茂勝	1	27.4	名和	畜産試験場	A 5	482.0	59	8.0	3.5	73.3	11	4	48.7
去勢	勝安波	金幸	平茂勝	1	27.7	神戸	畜産試験場	A 5	458.8	58	9.3	4.2	73.6	10	3	53.7
去勢	百合茂	安福久	平茂勝	1	28.6	神戸	農家A	A 5	445.8	66	7.7	1.7	76.0	9	4	53.1
去勢	勝忠平	安福165の9	菊照土井	4	28.4	神戸	畜産試験場	A 5	554.5	82	9.2	4.0	75.7	8	3	54.5
去勢	百合茂	飛驒白清	糸福(岐阜)	6	28.1	神戸	畜産試験場	A 4	441.6	60	8.0	3.2	74.2	7	3	54.9
去勢	安福2002	平茂勝	安福(岐阜)	2	27.2	神戸	畜産試験場	A 4	427.2	59	8.2	3.5	74.1	7	3	53.4
去勢	勝忠平	糸福(鹿児島)	忠福	6	28.3	名和	農家E	A 4	558.7	68	8.7	3.1	74.3	6	4	52.9
去勢	第2平茂勝	北福栄	第8平茂	3	27.6	神戸	畜産試験場	A 3	465.4	57	7.8	3.8	72.8	5	4	50.0
去勢	安福久	百合茂	美津福	1	28.9	名和	畜産試験場	B 3	479.1	43	7.2	4.3	70.0	3	4	44.0
雌	百合茂	勝忠平	安福165の9	1	30.7	名和	畜産試験場	A 5	425.3	87	9.4	2.9	78.8	12	4	55.6
雌	百合茂	安平	隆桜	1	29.4	名和	畜産試験場	A 5	405.4	68	8.2	3.3	75.6	11	3	52.2
雌	百合茂	安糸福	神高福	4	29.3	神戸	農家A	A 5	441.2	72	8.5	3.6	75.7	11	3	55.8
雌	勝忠平	糸福(鹿児島)	金幸	7	30.9	名和	畜産試験場	A 5	523.3	83	10.4	3.4	77.6	10	4	51.8
雌	安福久	第1花園	安平	5	28.8	神戸	農家D	A 5	375.2	50	7.5	4.5	72.2	8	3	55.9
雌	百合茂	金幸	平茂勝	4	29.4	名和	畜産試験場	A 4	489.3	74	9.4	3.9	75.6	8	4	55.5
雌	勝忠平	第2平茂勝	金幸	5	26.5	名和	農家F	A 4	358.8	47	6.7	2.3	73.5	7	4	55.5
雌	百合茂	万桜8	第3寿高	3	29.9	名和	畜産試験場	A 4	358.8	57	7.9	3.1	74.8	7	4	55.9
雌	安福久	平茂勝	安福165の9	4	29.1	神戸	畜産試験場	A 4	411.8	72	7.7	4.0	75.2	7	4	53.0
雌	白清85の3	平茂勝	神高福	8	29.6	神戸	農家D	A 4	325.2	48	7.0	2.3	74.2	6	4	56.8
雌	八重勝	安平	平茂勝	1	30.2	神戸	畜産試験場	A 4	421.0	55	8.5	4.0	73.4	5	4	51.8

検定牛全体	22頭	449.2	64.0	8.3	3.4	74.6	8.2	3.6	52.7
去勢	11頭	486.2	63.2	8.4	3.4	74.1	8.1	3.5	50.8
雌	11頭	412.3	64.8	8.3	3.4	75.1	8.4	3.7	54.5

注)単位は枝肉重量:kg ロース芯面積:cm² バラ厚・皮下脂肪厚:cm 歩留・オレイン酸含有率:%

検定の結果、肉質については鳥取県の改良目標値であるロース芯面積65.0cm²を1.0cm²下回り64.0cm²であったが、BMSナンバーは改良目標である8.0を0.2上回る8.2と鳥取県歴代5位の成績であった。また、オレイン酸含有率が55%以上の発生率が32%と高く、「鳥取和牛オレイン55」の認定率向上に向けた遺伝的改良が期待できる。

3 交配上の留意点

県内に少ない血統であるため、交配がしやすい種雄牛である。

現場後代検定の雌肥育牛で枝肉重量が小さい個体が散見されたので、大型又は枝肉重量育種価の高い雌牛への交配が望ましい。

4 試験担当者

〔 育種改良研究室 主任研究員 入江誠一 〕